



2020年2月18日
JR東日本仙台支社

磐越東線(郡山駅～三春駅) 上り始発列車区間運休に伴う 「代行バス運転」実施について

郡山駅において、信号システム更新工事を、2020年4月2日(木)から、約4年間にわたり実施します。このため、磐越東線では、郡山駅からの上り始発列車(郡山駅5時30分発)について、郡山駅～三春駅間を区間運休し、バスによる代行輸送を行います。(毎週木曜日と土曜日)

1 代行バス実施期間

2020年4月2日(木) ～ 約4年間(毎週木曜日と土曜日のみ)

※工事終了日については別途お知らせします。

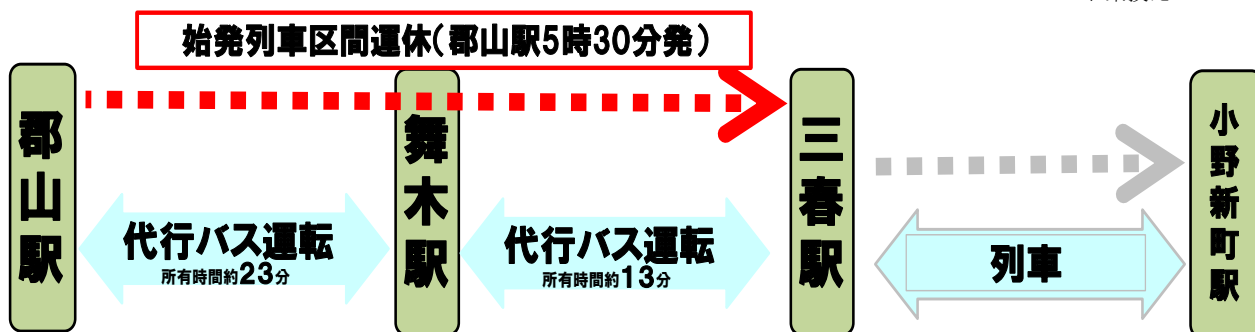
※木曜日と土曜日以外は通常通り列車が運行します。(代行バス運転は行いません)

2 代行バス実施区間及び時刻

郡山駅～三春駅間

	郡山駅(発)	舞木駅(着)	舞木駅(発)	三春駅(着)	三春駅(発)
列車時刻(木・土以外)	5時30分	5時35分	5時36分	5時42分	5時42分
代行バス(木・土)	4時55分	5時19分	5時19分	5時32分	—

お乗換え



※GW 期間などの繁忙期においては、代行バス実施日が変更となる場合がございます。
詳しくは、駅等に掲出するポスター及びHP等にてご確認ください。

■工事概要（参考）

- ・ 信号システム更新工事とは、駅構内の転てつ機や信号機等を制御する装置を取り替える工事です。現在の信号システムは、使用開始から約 40 年を超過し老朽化しているため、更新工事が必要です。また、信号システムの更新とあわせて転てつ機や信号機、踏切保安装置等の設備の更新も行います。この工事によって、列車運行の安定性が向上します
- ・ 今回の工事の規模（範囲）は、貨物列車を含めた郡山駅構内全域および東北本線 郡山貨物ターミナル～郡山駅～日和田駅間、磐越西線 郡山駅～郡山富田駅間、磐越東線 舞木駅～郡山駅です。東北最大規模である郡山駅の更新工事は、他に例を見ない大規模工事となるため、通常の夜間工事（列車が走行していない時間帯）で行うと 5 年以上要します。そのため、この度、始発の上り列車を一部区間運休することで、工事期間の短縮を図ります。

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。